

一般質問

6月12日、13日、16日に21人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁の概要をお知らせします。また、議会ホームページでは、インターネットによる動画配信も行っています。



二次元コードを読み取ることで、各議員の質問の様子を映像にてご覧いただけます。

Q 令和5年まで元日に開催されていた東近江元日健康マラソン大会を引き継ぐ形で今年開催された新春マラソン大会は、期日やマラソンコースの変更などがあり、新たなマラソン大会であったとも言えるが、

①第1回大会の検証と次回大会への課題は。

②10キロメートル以上のコースを新設する考えは。

③大会をきっかけとして、参加者が本市に再び訪れてもらえるような工夫はあったか。

A ①今回の募集定員は1200名で、エントリー数が899人、当日出場者は802人でした。次回大会に向け、さまざまな工夫により参加者の増加を図っていきたいと考えています。また、マラソンコースの見直しと同時に、ボランティアスタッフの数も精査が必要であると考えています。

②現在の布引陸上競技場をスタートゴールとし、市街地を通る



太陽クラブ
 新春マラソン大会の検証は
 安田 高玄



コースでは難しいと考えますが、さまざまな可能性を検討します。

③約6割の方が市外から参加されており、観光案内ブースの設置や太郎坊宮の特別御朱印授与などを企画し、市内観光地への誘導に努めました。今後の大会でも、本市に再び訪れてもらえる工夫を行うとともに、ランナーが沿道からの声援を受け、気持ちよく新春の市街地を駆け抜けてもらえるよう、温かいおもてなしで迎えたいと考えます。



Q 令和5年12月に空家等対策特別措置法が改正され約1年半が過ぎたが、

①国土交通省から管理不全空家等の基準が示されているが、本市ではどのようにして管理不全空家等を認定しているのか。

②改正後、管理不全空家等の指導および勧告をされた件数は。

③固定資産税の住宅用地特例の適用対象から除外された件数は。

④直近3年の空家等の推移は。

A ①基準に沿って職員が現地で空家等の建物の状態、管理状況、周辺への影響などから総合的に判断して認定しています。

②指導をした件数については、令和6年度には、15回の指導を行いました。勧告を行った事例はありません。

③勧告を行っていないため、特例の適用除外に該当する案件はありません。

④令和4年度1718件、5年度1674件、6年度1579件です。



太陽クラブ
 空家対策の進捗は
 辻 英幸



Q 今年3月に策定された第3期東近江市子ども・子育て支援事業計画では、少子化の影響もあり、主な事業の利用者数は微減傾向である。しかし、地域子育て支援拠点事業は5割アップを見込んでいるがその理由は。

A 令和6年度から重層的支援体制整備事業として高齢者や小学生など多様な世代の利用を見込んでいるためです。



能登川つくし児童館

Q 近江鉄道・路線バス通学利用促進補助金は、運賃が高いので自転車通学をしている学生や送迎している保護者の負担軽減、さらに学生の進路選択が増えるなどのメリットがあると考えるが、現制度は一部の長距離通学者だけを対象にしている。一律補助にすべきではないか。

A この補助金は通学における近江鉄道線のさらなる利用促進を図ることを目的としています。まずは、JRのみを利用した場合との料金差を少しでも解消することを基本姿勢としており、現時点で一律補助は考えていません。

Q 近江鉄道株式会社の鉄道事業は昨年度の営業損益が5600万円の黒字となり、税を差し引いた約4000万円が一般社団法人近江鉄道線管理機構へ支払われる。今後も黒字が続く場合、本市が機構に負担金として支出している3億8000万円



無会派
 近江鉄道線の利用促進とは
 小梶 昌巳



から減額されるのか。

A 黒字と報道された内容は、上下分離による構造変更が要因であり、実質は県および沿線5市5町が鉄道施設の維持管理等の費用を全額負担することで生じた剰余金です。この剰余金は鉄道を安全に運行するために必要な資金を積み立てるものです。このため、負担金が減額される予定はありません。



市内を走る近江鉄道